A9865

キハ40-2000番代+キハ58 水郡線色 2両セット

マグネット式紙箱入(カートン入数:24)



商品形態

Nゲ-ジ塗装済完成品(主素材: ABS樹脂製)

予価: ¥16,500 (本体価格¥15,000)

対象年齢14歳以上

実車紹介

1987年に国鉄が分割民営化された事を契機に、画一化された従来のイメージの刷新を図るべく様々な地域塗装・線区別塗装に塗られた車両が登場しました。

JR東日本 水戸-郡山間及び上菅谷-常陸太田間を結ぶ水郡線ではキハ40系やキハ58系、キハ23系といった様々な国鉄型気動車が活躍していましたが、1980年代末よりアイボリー地にオレンジと緑の帯がS字を描くダイナミックな「水郡線塗装」に塗り替えられました。 側面のS字模様の形状や前面帯の幅は1両毎に差異があり、ファンの目を楽しませましたが、1992年に同線の車両がキハ110系に置き換えられると各車は東北各線への転属や廃車となり、転属した車両も順次別の地域色に変更されて水郡線色は消滅しました。

本製品は水郡線塗装のキハ40+キハ58の2両セットです。キハ58は冷房搭載ながら冷房を使用するにはキハ28と連結する必要がありましたが、冷房を使用しない冬場には単独でキハ40など他形式と連結する姿を見る事ができました。

編成図



M 重

動力車

ライト

ヘッドライト・テールライト 前面行先表示器点灯

商品概要

久慈川のほとりを走り抜けた懐かしの気動車を製品化!

キハ58-117 キハ40-2024

- イラストはイメージです
- A9863 キハ58+キハ40小倉試験色(2025年発売予定)を基にしたバリエーションモデル
- アイボリー地に緑・オレンジ帯で塗装された「水郡線色」2形式をセット
- S字を描く側面帯の形状、前面帯の幅の違いなど、2両の違いを再現
- キハ58-117は長編成化非対応車。エンジン換装前の姿
- キハ40-2024は非冷房、ワンマン化改造前
- キハ40-2024の窓下のグリル、給水孔は印刷で再現
- 1990年頃の姿、所属表記「水タイ」を印刷
- ヘッドライト・テールライト・前面表示器点灯(ON-OFFスイッチ付)
- ※ 部品共用のため、前面ディテールなどが一部実車と異なります

JR東日本商品化許諾済

付属品

連結用スカート、連結用カプラー(共にキハ40用)、行先シール

オプション室内灯



【<mark>幅 広</mark>】幅広室内灯(G0001/G0002/G0003/G0004)

カプラー

マイクロカプラー自連・黒 (F0003)



MCFD 株式会社 マイクロエース TEL: 048-444-2944 FAX: 048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ねがいます 本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します 記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです